

浅香山病院で診療を受けられた患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当となる方で、この研究に関するご質問や、診療情報等を研究目的に利用されることをご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

| | |
|---------------------------------|---|
| 対象となる方 | 下記期間に当院精神科へ措置入院されたかた |
| 研究課題名 | 精神科救急病棟（スーパー救急病棟）における高齢措置入院者の傾向について |
| 当院の研究責任者 | 公益財団法人浅香山病院 精神科部長 正木 慶大 |
| 本研究の研究責任者 （他施設研究の場合） | なし |
| 研究の概要 （目的・方法） | 当院精神科スーパー救急病棟では措置入院者の受け入れを行っている。過去に申請者の調査では平成 25 年度から 29 年度の 5 年間のデータでは入院治療を開始した措置入院者のうち平均在院日数は 65 歳以上が 64 歳未満に比して有意に長期であるが、中間値にはその傾向はなかった。措置入院期間についても年齢差による有意差がなく、入院が長期化した原因については身体合併症ではなく、疾病によるものと退院先の問題であった。ただ 65 歳以上の措置入院者が平成 25 年度から 29 年度の 5 年間では 20 名であったため今回は研究期間を平成 25 年度から令和 4 年度までに延長し ICD-10 に基づく病名、自傷他害の項目、措置入院期間と全入院期間、退院時の転帰（退院先）などについて調査を行い、同傾向が継続しているか統計解析などを行う。 |
| 研究実施期間 | 研究実施期間は倫理委員会承認後より令和 7 年 3 月 31 日まで。研究対象期間は平成 25 年度から令和 4 年度までに計 10 年間。 |
| 試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法 | なし |
| 個人情報の取り扱い | 上記期間の措置入院者の ICD-10 に基づく病名、自傷他害の項目、措置入院期間と全入院期間、退院時の転帰（退院先）などについて電子カルテで調査項目を確認する。個人のデータは匿名化し個人情報の保護に十分な配慮を行う。調査の結果については学術集会、学術誌で公表する。 |
| 本研究の資金源 （利益相反） | なし |
| お問い合わせ先 | 浅香山病院 精神科医局 正木 慶大（研究責任者） |
| 備考 | ご了承いただけない場合は令和 6 年 1 月 31 日より令和 6 年 2 月 29 日までの間にご連絡ください。 |